

## 一般社団法人農村文明創生日本塾

### 農村文明創生ツーリズム パイロットツアー2019 ～100年後の農村文明を守り育てるしくみづくり～

一般社団法人農村文明創生日本塾は、全国の首長が力を合わせて、農山漁村に根ざした個性豊かで多様な文化や暮らしの持続と発展を目指して活動しています。

その一環として、農山漁村に脈々と繋がれてきた伝統文化・芸能・技術を伝え残すための仕組みづくりを体験・研修する「農村文明創生ツーリズム」の創生につなげていきたいと考えています。

そこで今年度は、ANA総合研究所シニアアドバイザー、(公財)日本観光振興協会特別研究員の丁野 朗氏をコーディネーターに、宮城県栗原市と登米市をフィールドにして研修ツアーを開催することになりました。

たくさんの自然災害と向きあい、知恵をあわせ工夫を繰り返し、地域に豊かさと多様な文化を育んできた経験を未来へ伝えるため、地域の地形・景観を教育、学術研究、観光、防災などに活用し、持続可能な地域づくりを目指している栗駒山麓ジオパークの活動について学ぶとともに、ラムサール条約湿地に登録された「伊豆沼」の畔で「農業を食業に変える」を原点に、地域の人やもの、環境の価値を見つめながら、生産から加工、販売まで、総合的に地域と関わりながら「農村産業」の構築を目指して活動している有限会社伊豆沼農産の「食農体験」の取組について体験・視察致します。

是非、多くの皆様のご参加を頂きたく、ご案内申し上げます。



## 伊豆沼・内沼

- ▶ 栗原市と登米市にまたがる東北最大の低地湖沼「伊豆沼・内沼」では、ハスの開花時期に合わせて「はすまつり」が開催される。
- ▶ 小型遊覧船に乗って、湖面いっぱいに咲き誇るハスの花を間近に見ることができる。



- ✓ 面積は、491ha（伊豆沼369ha、内沼122ha）で県内最大、水深は平均80cm、最大1.6mと浅いのが特徴。
- ✓ 沼の周辺には広大な水田が広がっており、沼の水が水源として利用されるとともに、洪水調整の役割も果たしている。
- ✓ 水深が浅いため、沼の中央部まで水生植物が繁茂しており、水生昆虫や魚類、鳥類など多種多様な生き物が生息。
- ✓ 秋から冬に極東ロシアから渡ってくるガンやカモ、ハクチョウ類の貴重な越冬場所であることから、ラムサール条約の登録湿地として国内で2番目に指定された。

7

くんべる農場レストラン



くんべる農場レストラン



手づくりウィンナー



手づくりピザ



9



## <日程表>

日程	時間割	摘 要
第1日目 令和2年 1月25日 (土)	テーマ：ジオパークと田園都市	
	13：15	東北新幹線 くりこま高原駅 集合
	13：30	バス移動
	14：00	栗駒山麓ジオパーク・ビジターセンターにて、栗駒山麓ジオパークの取組の説明と意見交換
	15：10	農村景観の視察（長屋門、がんのねぐら入り等）
	16：00	ホテルチェックイン（栗原市内「エポカ」）
	16：30	ホテル会議室で講義（講師：丁野朗氏）と意見交換
	18：00	交流会：エポカ 21 楓の間
	20：00	解散 宿泊（ホテルエポカ：宮城県栗原市志波姫新熊谷 279-2 / TEL：0228-23-8866）
第2日目 令和2年 1月26日 (日)	テーマ：農村文明と田園観光づくり	
	08：30	ホテルエポカ 発（バス移動）
	08：40	伊豆沼・長沼、若柳地織（伝統工芸品）視察
	10：00	伊豆沼農産にて講演と意見交換：ラムサール広場「都市農村交流館」
	10：40	くりはらツーリズムネットワークの活動報告
	11：10	意見交換
	11：35	施設見学（直売所、生ハム工房体験室）
	12：00	昼食（伊豆沼農産）
	13：00	講評：宮口侗廸早稲田大学名誉教授
	14：30	意見交換会
	15：00	バス移動
	15：30	くりこま高原駅 着 解散 <b>（15：59 東京方面（東京着18：24） / 16：02 盛岡方面（盛岡着16：54））</b>

### 【基調講演講師・モデレーター 丁野朗氏 プロフィール】

- 同志社大学文学部社会学科卒業。ANA総合研究所シニアアドバイザー、(公財)日本観光振興協会特別研究員、法政大学キャリアデザイン学部非常勤講師、東洋大学大学院国際観光学部客員教授、跡見学園女子大学観光観光コミュニティ学部非常勤講師
- 日本観光振興協会総合研究所長として、全国の観光を核とする地域交流ビジネス&マネージメント手法についての研究と事業開発を手掛ける。特に、地域の産業資源を活用した産業観光など、ツーリズム・イノベーションのための事業を数多く実施。日本商工会議所観光専門委員として地域の一次産業から六次産業までの幅広い産業創出事業にも係る。国土交通省、観光庁、経済産業省、農林水産省など関係省庁の各種政策形成にも係わる。



■交流会 1月26日(日) 18:00~20:00 (参加費:7,000円)

※ 定員は30名です。

# 一般社団法人 農村文明創生日本塾

## 日本塾「農村文明創生ツーリズム パイロットツアー-2019

### 参加申込書

『農村文明創生日本塾』日本塾「農村文明創生ツーリズム パイロットツアー-2019」へのご出欠につきまして、表中の該当する欄に○をお付け下さい。(表中の費用は、いずれも1名あたりです)

	費用	参加
パイロットツアー (会員)	12,000 円	
パイロットツアー (非会員)	17,000 円	
交流会	7,000 円	
宿泊 (各自実費清算)	6,710 円	

※ 宿泊費は、エポカ・フロントにて各自で清算してください。

※ 定員は30名様です。

- ◆ ご宿泊予定の方は、下記にもご記入下さい。  
(栗原の「ホテルエポカ」を仮予約してありますので、事務局から宿泊者名を通知します。  
なお、宿泊費は当日、フロントにて各自がお支払いください。)

宿泊者名	
------	--

下記にもご記入ください。

貴自治体名	
参加者御氏名	
御連絡先	TEL : Mail :

下記、eメールまたはFAXにて2020年1月10日(金)までにご連絡下さい。

『農村文明創生日本塾』事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

神田駿河台ビル 4階

株式会社 日本アプライドリサーチ研究所内

TEL : 03-3259-1900

担当 : 大野、石田

e-mail : n-bunmei@ari.co.jp

FAX : 03-5259-6381